

FREE

入場料無料!

* 壁面らくがき *

* ミライのまち美術館 *

* キッチンカー *

* 重機展示 *

* 「書き込める」みんなで作る年表 *

まちと繋がる「はじまりの物語」

コロナ禍を経て
4年ぶりのお祭り開催!

ロータスケアセンタ

解体祭

2024年

10月26日(土) 15:00 ~ 19:00

10月27日(日) 11:00 ~ 16:00

(最終受付 (土)18:30 / (日)15:30)

祭り × 謎解き!?

会場内のいくつかのブースに
隠された秘密を解き明かすと
ある秘密が分かるかも

介護老人保健施設ロータスケアセンター

千葉県船橋市藤原5丁目23-1

東武野田線馬込沢駅から徒歩12分 / JR線西船橋駅から白井車庫行バス20分 法典3丁目下車1分

主催 株式会社都市テクノ / 医療法人弘仁会 協力 東京大学生産技術研究所「建築物の総合的保存保全に関する研究グループ」/ 武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所 / 病院マーケティングセミット JAPAN 後援 船橋市 / 社会福祉法人 船橋市社会福祉協議会

ご案内 ●会場に駐車場の用意はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。●雨天によってイベント内容は変更になる可能性があります。お問い合わせ <https://www.toshitechno.co.jp/contact/>



解体祭

とは?

解体祭は、“これまで”まちを見守ってきた建物に最後の感謝を伝えることや、まちの“これから”の未来を、多くの方にイメージして頂くことを目的としています。より地域に根差した老健施設となる第一歩として、まちの方々と共に「ロータスケアセンターの新たな幕開け」を祝う2日間。コロナ禍を経て4年ぶりのお祭り開催や、「食」「アート」「スポーツ」を存分に体感頂ける企画をご用意しております。この場所での大切な記憶が、未来へと繋がり、色あせることなく受け継がれていきますように...



当日企画のご案内



26
SAT

復活！ロータス祭り



毎年開催していたロータス盆踊りが、コロナ禍を経て4年ぶりの開催！過去に感謝し、まちと新たな施設の幕開けをお祝い。ベジガールズとのコラボ企画！

プログラム

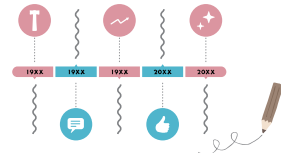
1部 16:15-16:35

昭和の盆踊り

2部 17:00-17:30

令和の盆踊り

みんなでつくる年表



施設の歴史を振り返る年表展示。ご来場の皆さまも書き込める年表なので、施設の歴史と照らし合わせ、自分の歴史を振り返る機会に。

らくがき大作戦



解体される旧施設を彩るらくがき企画。普段は許されない壁中に、大人も子供も自由にらくがきを楽しもう！タギル美術教室とのコラボ企画！

解体ショベルカー フォトブース



旧施設をバックにショベルカーと記念撮影！実際に工事で使用される重機に乗ってみよう！

ミライに繋がる 再生コンクリート展示



解体の廃材が未来に向け、新たなコンクリートに生まれ変わるまでの「再生工程」に触れることができる技術展示。

ミライのまち美術館



船橋のミライを想像し、まちの方々が描いた美術館展示。皆さんは、まちにどんなミライを描きますか？

新築お披露目ゾーン



地域に開かれた施設を目指すロータスケアセンターの、新築内部を一足先に一部お披露目！新旧施設の変成を楽しめる貴重な機会！

ロータスケアセンター/ 板倉病院企画



ロータスケアセンター/板倉病院主催の特別ブース出展！地域デザインカンファレンスの開催や、「健康体操」など、身体を使って楽しめる企画等が盛りだくさん！

27
SUN

地域の スポーツチームコラボ



地域のスポーツチーム「船橋FC」と「SAKURA FUNABASHI」とのコラボ企画！選手と身体を動かして健康的な1日をスタート！

27
SUN

まちのキッチンカー出店



沢山遊んだあとは腹ごしらえ！27日(日)のキッチンカー出店台数は5店舗以上！幅広いジャンルのグルメをご用意しております！

謎解きブース



会場のいくつかのブースに隠された秘密を解き明かすと、ある秘密が分かるかも!? 目指せ全問正解!



当日アンケートQR

当日アンケート回答者にはささやかなプレゼントをご用意しております！プレゼントの交換はMAP記載のプレゼント引き換え所にてお声がけください。

主催：株式会社都市テクノ/医療法人弘仁会 協力：東京大学生産技術研究所「建築物の総合的保存保全に関する研究グループ」/武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所/病院マーケティングサミット JAPAN

※会場に駐車場のご用意はございませんので、お車での来場はご遠慮ください。
※雨天によってイベント内容は変更になる可能性があります。

2024年 地域デザイン カンファレンス

解体祭 特別プログラム

開催日

2024年10月27日(日) 解体祭

開催地

医療法人弘仁会 ロータスケアセンター複合施設2階

プログラム

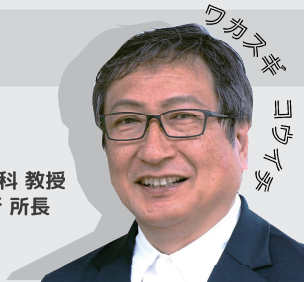
① 13:30 ~ 15:00

- 1部 『コンビビアルデザイン』～自律協生社会を目指して～ 若杉浩一
- 2部 『人も地域も元気にする共創病院の作り方』 竹田陽介
- 3部 『地域デザイン』～トークセッション～ 若杉 / 竹田 / 梶原

講演者

武蔵野美術大学 造形構想学部
クリエイティブイノベーション学科 教授
ソーシャルクリエイティブ研究所 所長

若杉 浩一



1959年生まれ 熊本県天草郡出身 1984年九州芸術工科大学(現九州大学)芸術工学部工業設計学科卒業プロダクトデザイナー株式会社内田洋行入社、デザイン、製品開発と研究開発を行う。一方で、デザインの社会的意義を求め、2002年から、私的活動で地域や社会のデザインを実践「日本全国スギダラケ倶楽部」を設立。現在設立22年、27支部、会員数2400名に達する。2019年4月、武蔵野美術造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科の教授として着任。地域社会とデザインの未来を模索し、実践、研究している。日本総研と「自律協生社会」の実現に向けて2022年より武蔵美市ヶ谷キャンパスに「コンビビラボ」設立。

医師、カルチュラルエンジニア
病院マーケティングサミットJAPAN代表理事

竹田 陽介



循環器内科医としての診療に加え、多くの病院ファンづくりや学会プロデュースを手掛ける医療コミュニケーションのエキスパート。近年はカルチュラルエンジニアとして、病院、学校、企業、学会の橋渡し、「すこやか(ヘルス×ウェルネス)」共創プロジェクトの監修を行っている。

医療法人弘仁会 板倉病院
院長、理事長

梶原 崇弘



2000年、日本大学医学部医学科卒業。同年、同大学医学部消化器外科入局。国立がん研究センター中央病院肝胆膵外科、日本大学医学部消化器外科などを経て、2012年に医療法人弘仁会板倉病院の院長となる。2019年から同法人理事長を兼任。日本大学医学部消化器外科臨床准教授、日本在宅療養支援病院連絡協議会理事を務める。